

## 狛江市市民協働事業提案実施計画書

### 1 提案の目的

#### 現状

この提案で取り組もうとしている事業に関して、地域や社会が現在どのような現状である（どのような課題を抱えている）と考えていますか。ご記入ください。

支援の必要な子ども（ ）に対する支援の受け皿や相談機関は、市内に着々と整えられ、支援者間の“顔の見える連携”、有機的ネットワークが機能し始めています。しかし、一般市民にはその姿が見えておらず、なかなか有効な支援につなげられないお子さんが多くあります。行政側（窓口職員）の認識も十分とは言えません。

これは、広報不足によって支援の全体像が見えないことも一つの原因と思われます。

（ ）支援の必要な子ども： 発達障害を含めた広義での障害のある子ども、養育環境に問題の多い子ども、心理的に課題を抱える子ども等

#### 提案の目的・期待できる成果

上記の現状をふまえて、どのような目的で事業を提案しようと考えていますか。また、提案事業を実施することによりどのような成果が期待できますか。ご記入ください。

#### 提案の目的

市内にある社会資源や支援の受け皿の一覧図 及び、発達時期に応じてどんな機関に相談して支援を受ければいいのかをわかりやすいイラストマップにして、市役所の窓口担当職員、支援にかかわるスタッフ、一般市民に配布する。

また、市内の子どもに関わる機関、療育・相談機関（健康支援課、教育相談室、子ども家庭支援センター、社会福祉協議会（子どもの発達相談、“ばる”）、児童館、保育園、幼稚園、学校、学童保育所（放課後クラブ、小学生クラブ含む）、民間療育機関等に常置して必要な人に情報が伝わるようにする。

**提出後に加筆** 各单位 PTA、民生児童委員、議員、青少年委員、青少年協議会、防犯協会、町会、などの“ふつう”の人たちにも届くようにすることが有効活用のために必要と考えます。

#### 期待できる成果

必要な人に必要な情報が伝わり、早い時期に支援につながる事が可能になる。  
パンフレットがあれば、市役所職員や市内子ども関係機関の職員が、保護者に適切な場への相談を勧奨しやすくなる。

## 2 提案の内容

### 提案事業の内容

提案の目的を達成するために、どのような内容の事業を計画していますか。具体的にご記入ください。

別添のような内容の見取り図はすでに作成し、福祉・教育関係課長会議や、市内の支援者、学校の先生たちにお示しし、「わかりやすい」と言っていました。

専門家にデザインしてもらい、わかりやすいマップにし、連絡先の電話番号も加えたパンフレットを作成したいと考えます。

市内在住のライターやデザイナー（狛江市内の学校の保護者でもある）に関与してもらうことによって、こちらの意図を十全に取り入れてもらいつつ、相場よりも格安に、市民に役立つパンフレットを完成することが可能と思われます。

### 協働の体制について

提案の中で、協働で実施するにあたり行政に期待することや事業の役割分担について、ご記入ください。

行政に期待すること

予算面での保障

配布・設置にあたっての協力（公的機関への設置・

各部課での会議等の機会をとらえて周知するなど）

提案事業における、提案者と行政の役割分担

提案者

パンフレット作成に向けての段取り、実務作業

ライター、デザイナーとの仲介

配布後の効果検証（共同で）

行政

パンフレット記載内容についての点検、正誤確認

デザイン等についても、協働して意見を出し合う

配布後の効果検証（共同で）

### 3 提案事業の必要性・効果について

#### 提案事業の必要性

提案事業はどの程度、必要性が高い事業でしょうか。理由も添えてご記入ください。

特別支援教育の本格実施 2 年目、発達障害者支援法が都道府県レベルから市町村へと広がりを見せています。市独自の工夫が要請される日も近いと思われます。

「顔の見える」サイズの狛江だからこそ成り立つ支援のネットワーク作りに、紙ベースでの情報発信は必要度の高い事業と考えます。

支援の受け皿は、行政が設置しているものだけではなく、公設民営（子ども家庭支援センター等）の機関や民間機関（社会福祉協議会、各 NPO など）があります。

保護者が本当に必要としている機能に行き着くには、行政側の情報だけでなく、地域の支援機関を広く調査した総合的な情報がぜひとも必要であり、それが、私たちのような中間的組織による提案事業によって可能になると考えます。

#### 協働実施による相乗効果

提案事業を協働で行うことにより、どのような相乗効果が得られますか。理由も添えてご記入ください。

市の関係部署と、市内の支援機関や学校が、さらに連携を深める契機になりうる。

今まで窓口で相談されても、ちゃんと返事できなかった部分を「ここに相談してみたら」と具体的に紹介できるので、窓口負担が減る可能性がある

市民側も、このことならここへ、と相談先がわかりやすくなることで、早期支援を実現できる

「子育てガイド」に載っている情報のうち、支援にかかわる情報を補完する役割を果たせる。

#### 提案事業の課題

提案事業を進めていく上で、さしあたって想定される課題はありますか。ご記入ください。

特にありません。

### 3 提案事業の実施スケジュール

想定される提案事業の実施スケジュールをご記入ください。

時 期	内 容
4月	デザイン、ライティングの具体的打ち合わせ 印刷発注
5月	印刷 各部課、学校等への配布
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	配布後の効果の検証のための会議
1月	
2月	
3月	